

Quality EVE MA Client QND 配布設定書

クオリティソフト株式会社

目次

1 . はじめに	3
2 . システム構成	4
2-1 全体構成	4
3 . 事前準備	5
3-1 EVE MA クライアントのインストーラー準備	5
3-2 EVE MA クライアント配布用タスクのインポート	6
4 . EVE MA クライアントのインストール	7
4-1 ドライバーインストール用タスクの編集と実行	7
4-2 EVE MA クライアントインストール用タスクの編集と実行	9
4-3 ドライバーとEVE MA クライアントのインストール確認	11

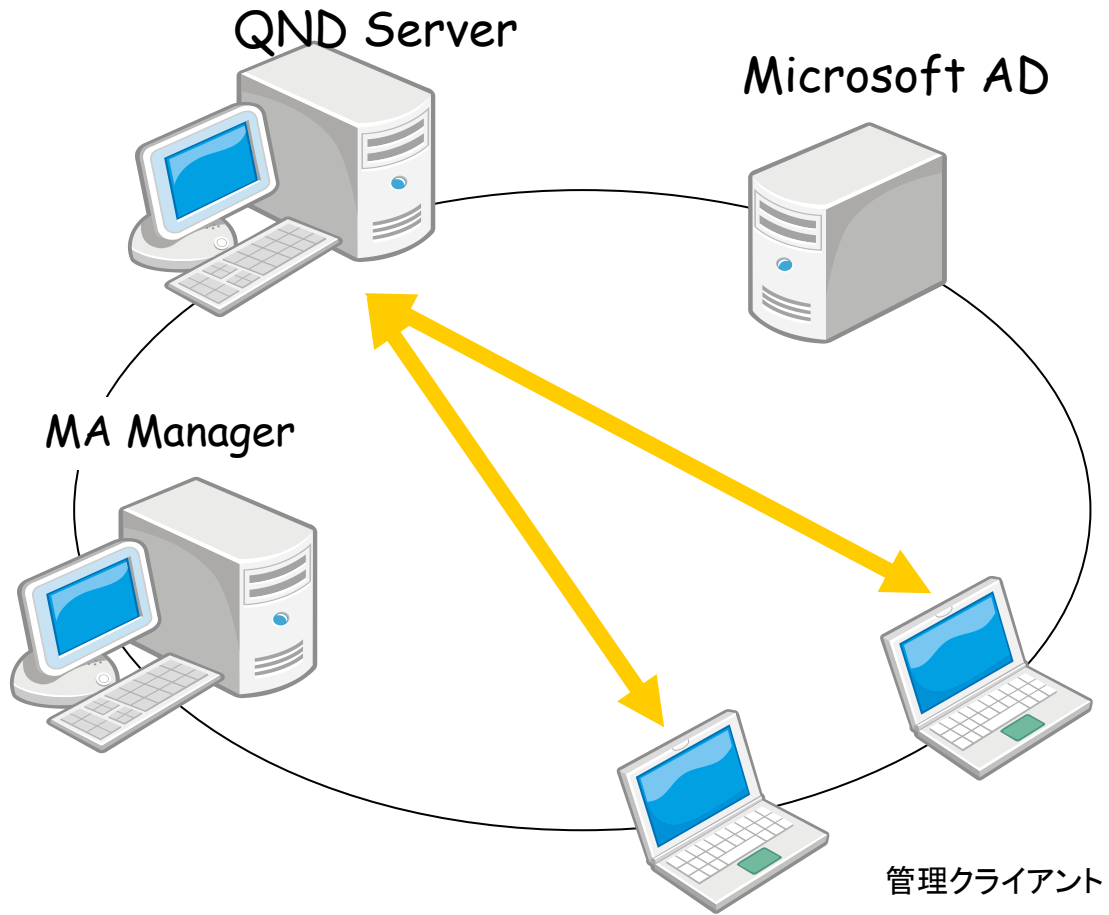
1. はじめに

本テキストは Quality EVE MA クライアントモジュールを利用クライアントへ QND Standard/Advance を利用してリモート配布をする手順を記載した資料になります。

資料内のデータ量、トラフィック量は平均的なデータを元に記載していますので目安として参照ください。

2. システム構成

2-1 全体構成



3. 事前準備

3-1 EVE MA クライアントのインストーラー準備

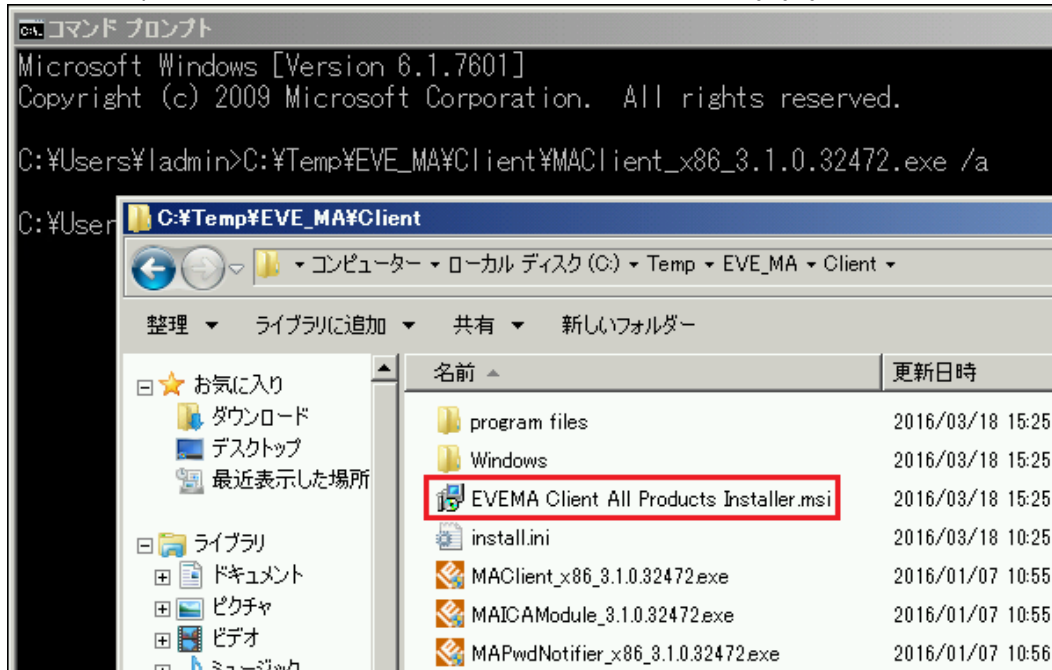
EVE MA クライアントをインストールするための事前準備を行います。

手順1 「EVE MA インストールマニュアル」マニュアルの「4.4 EVE MA クライアントのインストール」を参照し、「install.ini」を編集します。

手順2 編集した「install.ini」を「MAClient_xxx.y.y.y.zzzzz.exe」と同じフォルダに配置します。

手順3 コマンドプロンプトを起動し、「MAClient_xxx.y.y.y.zzzzz.exe」を、パラメーター「/a」を付与して実行します。

例) C:¥Temp¥EVE_MA¥Clientに「install.ini」と「MAClient_xxx.y.y.y.zzzzz.exe」が存在する場合



手順4 出力された「EVEMA Client All Products Installer.msi」のファイル名に含まれる半角スペースを削除します。

なお、「program files」フォルダ、「Windows」フォルダも使用するため、削除しないでください。

手順5 「EVEMAClientAllProductsInstaller.msi」、「program files」フォルダ、「Windows」フォルダを同じフォルダに配置します。

3-2 EVE MA クライアント配布用タスクのインポート

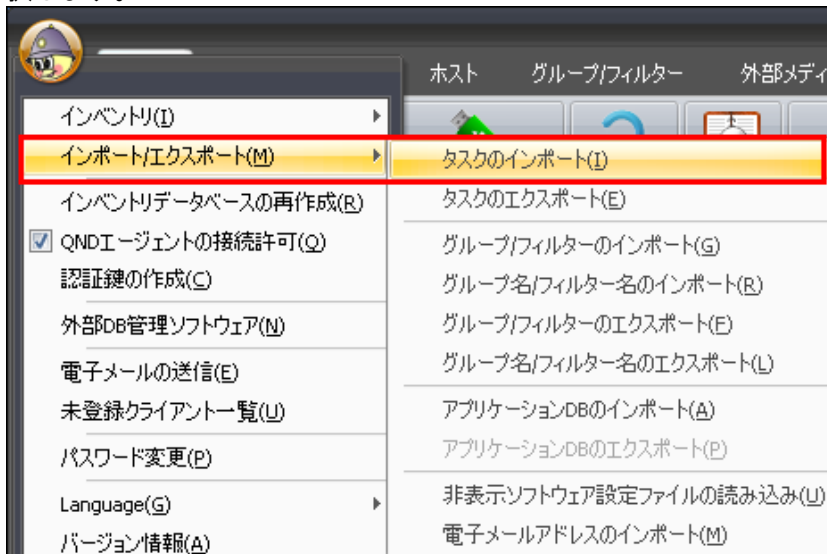
本書と同梱されている、EVE MA クライアントとドライバーを配布するためのサンプルタスクを QND コンソールより取り込みます。

なお、同梱のサンプルタスクは、QND 10.3 SP1 以降のバージョンでインポートできます。また、Windows 7 でのみ動作確認済みです。

配布するインストーラーのパスは、ご利用の環境によって変更いただく必要があります。

手順1 QNDコンソールを起動してログオンします。

手順2 アプリケーションメニューから、[インポート/エクスポート] - [タスクのインポート] の順に選択します。

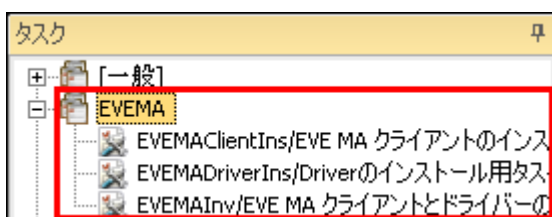


「ファイルを開く」画面が表示されます。

手順3 本書と同梱されている [EVEMA_Task.tsk] を選択し、[開く] ボタンをクリックします。サンプルタスクがインポートされ、タスク一覧に [EVEMA] グループが追加されます。

グループツリーを開くと、次のサンプルタスクが表示されます。

- ・ [EVEMAClientIns] : EVE MAクライアントのインストール用タスクです。
- ・ [EVEMADriverIns] : Driverのインストール用タスクです。
- ・ [EVEMAInv] : EVE MAクライアントとDriverのインストール状況を確認するタスクです。



4. EVE MA クライアントのインストール

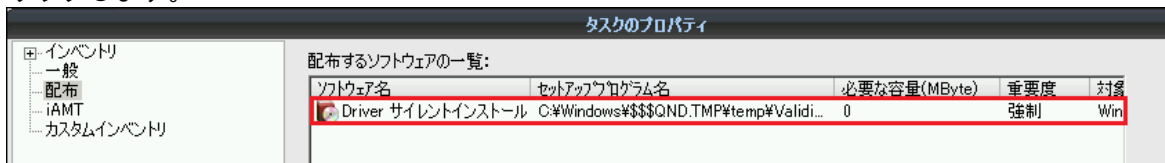
4-1 ドライバーインストール用タスクの編集と実行

ドライバーインストール用タスクを編集して、対象のクライアントに実行します。

手順1 QNDコンソールのタスク一覧で、[EVEMADriverIns] をダブルクリックします。
[タスクのプロパティ] が表示されます。

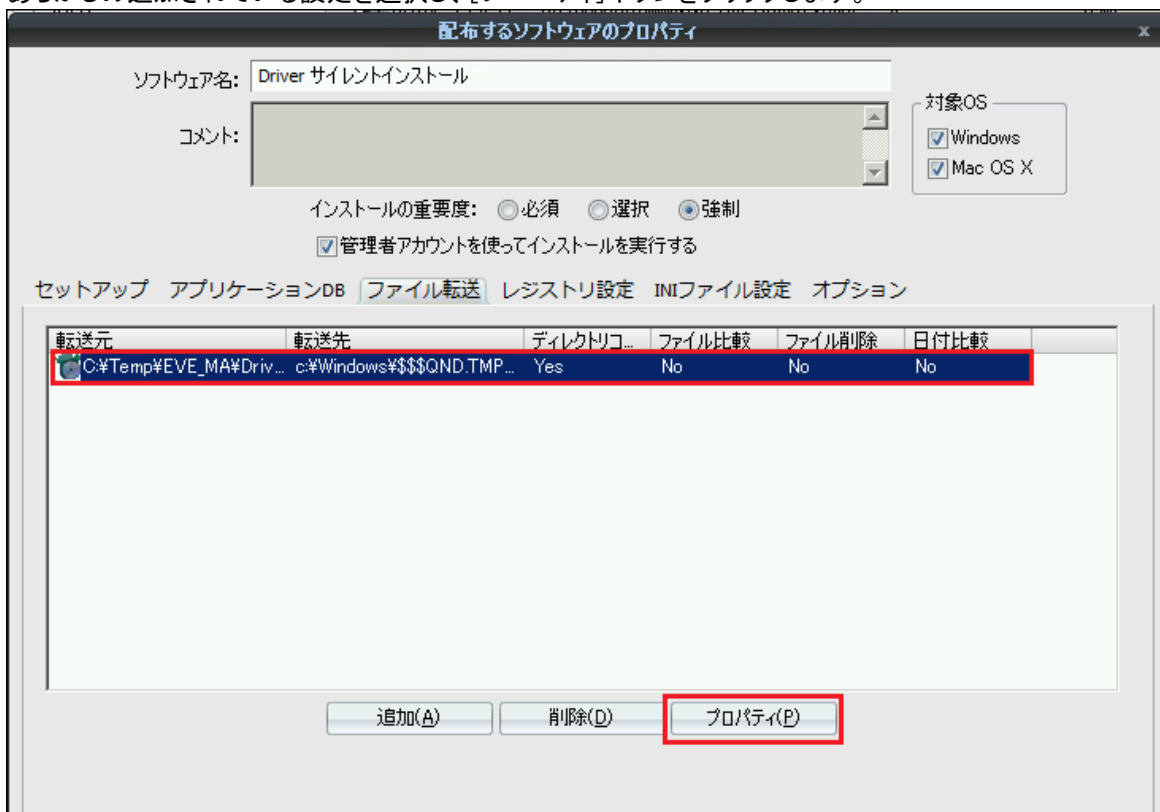
手順2 [編集] ボタンをクリックします。
タスクの編集が可能になります。

手順3 表示ツリーから [配布] を選択し、[配布するソフトウェア一覧] に表示されている設定をダブルクリックします。

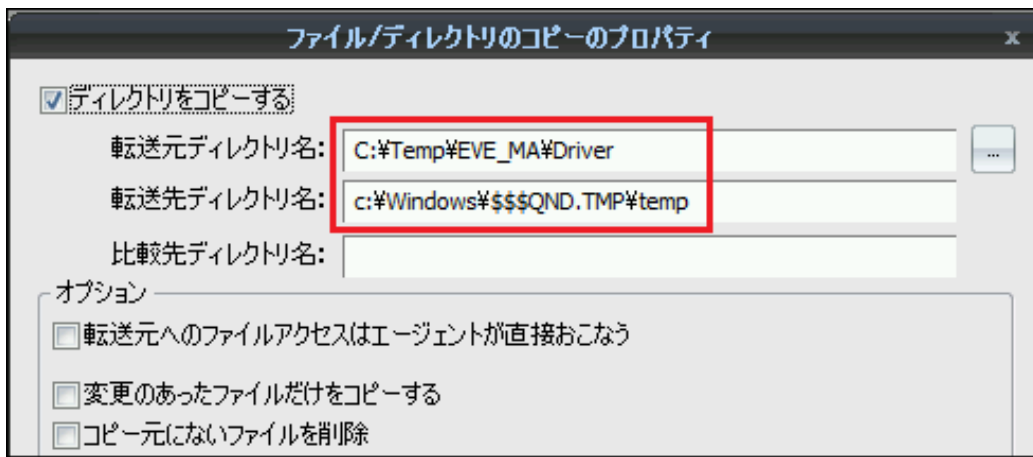


[配布するソフトウェアのプロパティ] が表示されます。

手順4 [ファイル転送] タブの値を編集します。
あらかじめ追加されている設定を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックします。



手順5 [転送元ディレクトリ名] には、ドライバーのインストーラーが保存されているディレクトリを指定します。[転送先ディレクトリ名] には、ファイルをクライアント側に転送する先のディレクトリを指定します。



手順6 [OK] ボタンを選択します。
[ファイル/ディレクトリのコピーのプロパティ] が閉じます。

手順7 [セットアップ] タブをクリックして、設定内容を確認します。
必要に応じて、設定を変更します。



手順8 [OK] ボタンを選択します。
[配布するソフトウェアのプロパティ] が閉じ、[タスクのプロパティ] に戻ります。

手順9 [OK] ボタンを選択します。
[タスクのプロパティ] が閉じます。

手順10 タスク一覧でタスク [EVE_MADriverIns] を選択し、ホスト一覧で、タスクを実行するクライアントを選択します。

手順11 リボンコントロールから、[タスク/スケジュール] - [スケジュール] - [追加] の順に選択します。
[スケジュールの追加・設定] が表示されます。

手順12 スケジュールを設定して、[OK] ボタンをクリックします。
設定したスケジュールに従って、ドライバーのインストールが行われます。

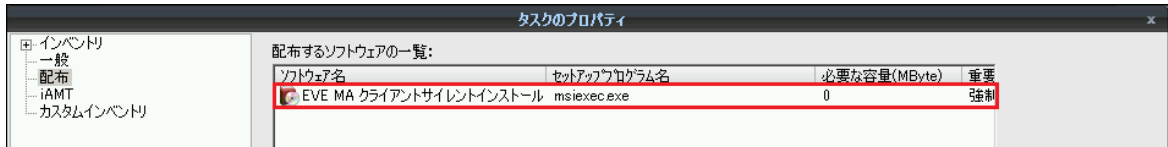
4-2 EVE MA クライアントインストール用タスクの編集と実行

EVE MA クライアントインストール用タスクを編集して、対象のクライアントに実行します。

手順1 QNDコンソールのタスク一覧で、[EVEMAClientIns] をダブルクリックします。
[タスクのプロパティ] が表示されます。

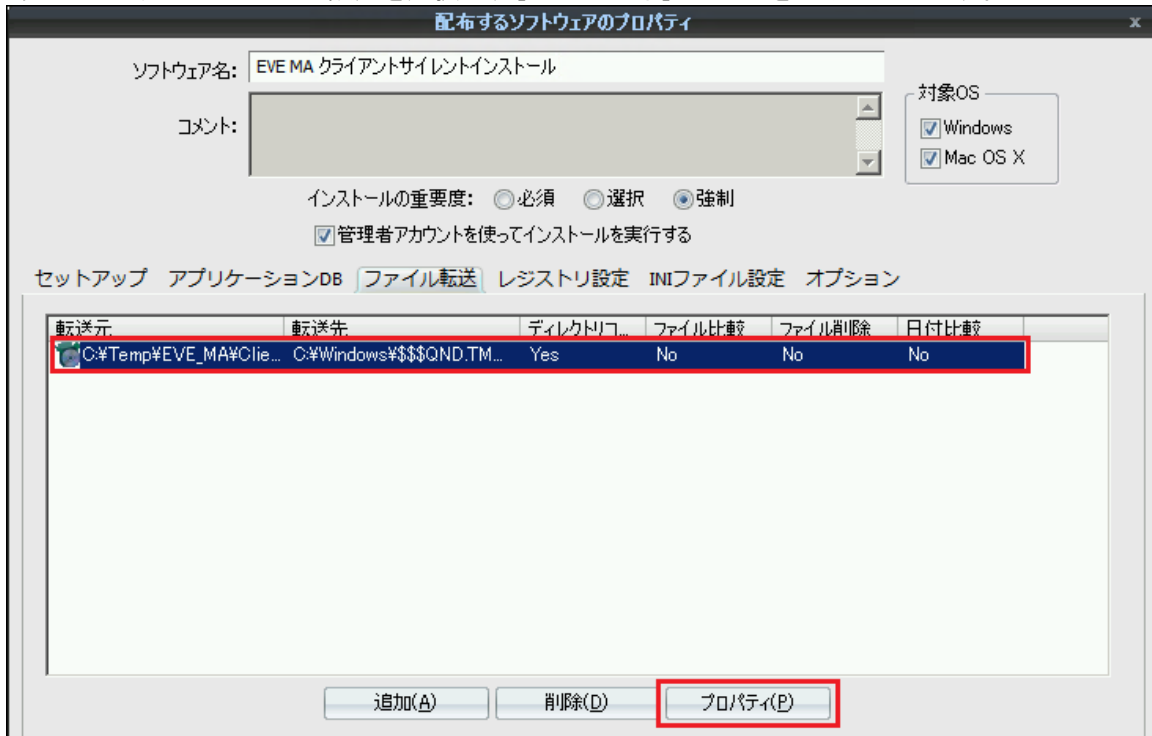
手順2 [編集] ボタンをクリックします。
タスクの編集が可能になります。

手順3 表示ツリーから [配布] を選択し、[配布するソフトウェア一覧] に表示されている設定をダブルクリックします。

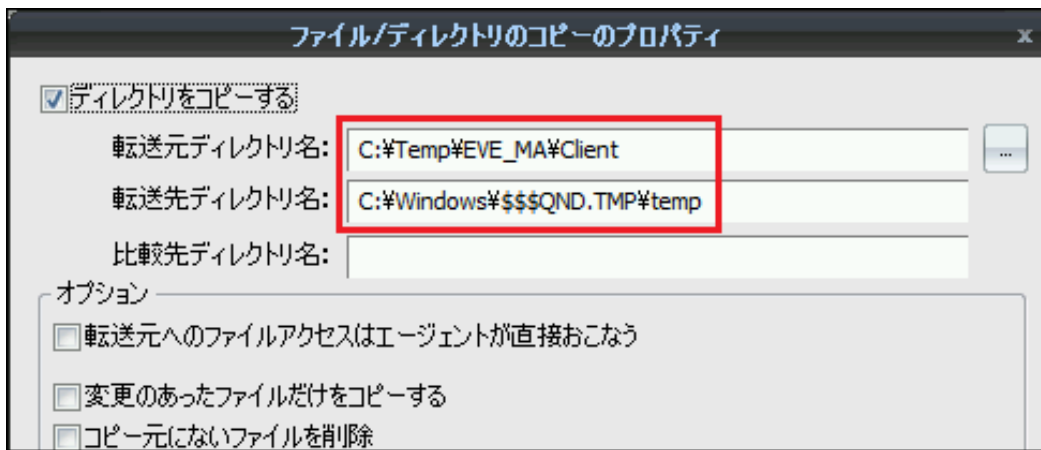


[配布するソフトウェアのプロパティ] が表示されます。

手順4 [ファイル転送] タブの値を編集します。
あらかじめ追加されている設定を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックします。

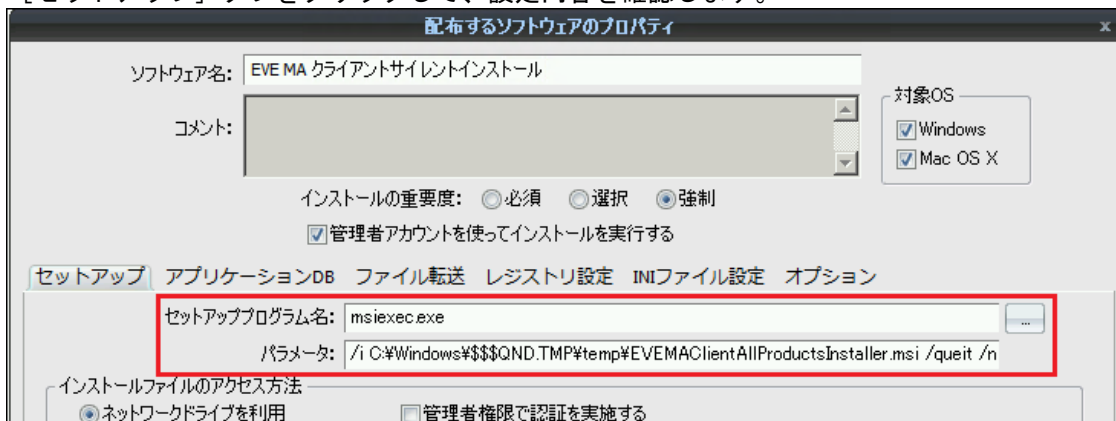


手順5 [転送元ディレクトリ名]には、「3. 事前準備」で作成した「EVEMAClientAllProductsInstaller.msi」、
「program files」フォルダ、「Windows」フォルダと編集した「install.ini」が保存されているディレク
トリを指定します。[転送先ディレクトリ名]には、ファイルをクライアント側に転送する先のディ
レクトリを指定します。



手順6 [OK] ボタンを選択します。
[ファイル/ディレクトリのコピーのプロパティ] が閉じます。

手順7 [セットアップ] タブをクリックして、設定内容を確認します。



サンプルでは、以下のパラメーターが設定されています。

```
/i C:%Windows%$$$QND.TMP%temp%EVEMAClientAllProductsInstaller.msi /quiet /norestart
```

手順8 [OK] ボタンを選択します。
[配布するソフトウェアのプロパティ] が閉じ、[タスクのプロパティ] に戻ります。

手順9 [OK] ボタンを選択します。
[タスクのプロパティ] が閉じます。

手順10 タスク一覧でタスク [EVEMAClientIns] を選択し、ホスト一覧で、タスクを実行するクライアントを選択します。

手順11 リボンコントロールから、[タスク/スケジュール] - [スケジュール] - [追加] の順に選択します。
[スケジュールの追加・設定] が表示されます。

手順12 スケジュールを設定して、[OK] ボタンをクリックします。
設定したスケジュールに従って、EVE MAクライアントのインストールが行われます。

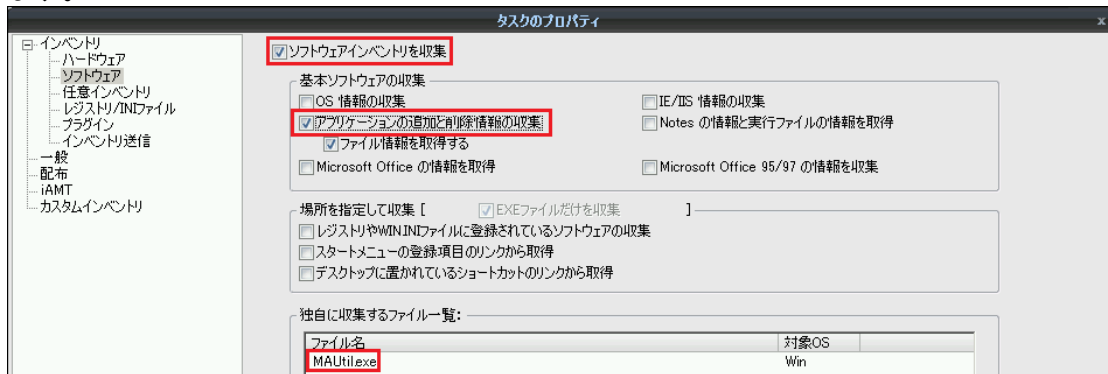
4-3 ドライバーと EVE MA クライアントのインストール確認

ドライバーと EVE MA クライアントが正常にインストールされたかどうかを確認します。

手順1 QNDコンソールのタスク一覧で、[EVEMAClientInv] をダブルクリックします。
「タスクのプロパティ」画面が表示されます。

手順2 表示ツリーから、[ソフトウェア] を選択します。

手順3 [ソフトウェアインベントリを収集] と [アプリケーションの追加と削除情報の収集] にチェックが入っていること、[独自に収集するファイル一覧] に [MAUtil.exe] が追加されていることを確認します。



手順4 同時に、各種インベントリを取得する場合は、[編集] ボタンをクリックしてタスクを編集可能にし、各チェックをオンにします。ここでは、[キャンセル] ボタンをクリックします。
「タスクのプロパティ」画面が閉じます。

手順5 タスク一覧でタスク [EVEMAClientInv] を選択し、ホスト一覧で、タスクを実行するクライアントを選択します。

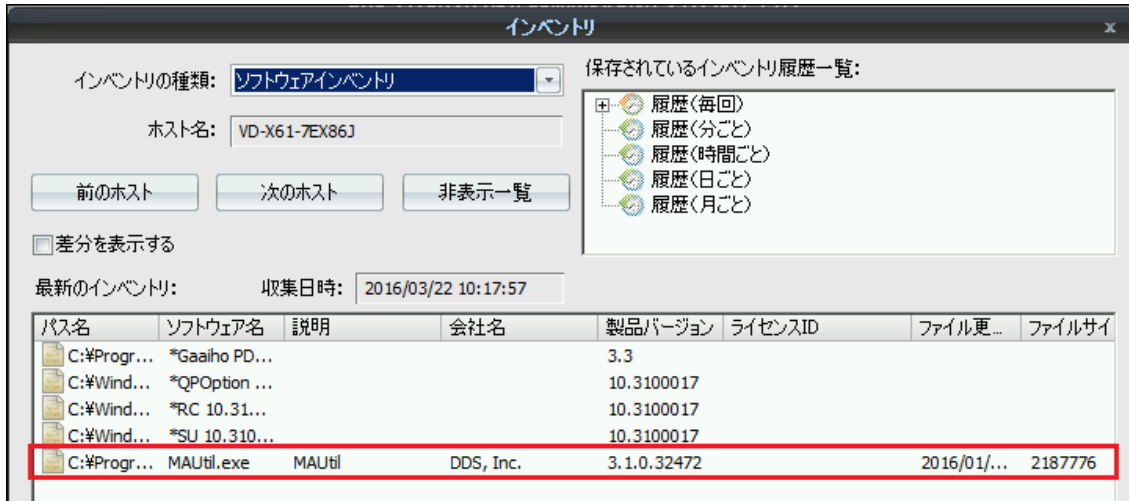
手順6 リボンコントロールから、[タスク/スケジュール] - [スケジュール] - [追加] の順に選択します。
[スケジュールの追加・設定] が表示されます。

手順7 スケジュールを設定して、[OK] ボタンをクリックします。
設定したスケジュールに従って、EVE MAクライアントの情報収集が行われます。

手順8 スケジュール実行完了後、実行したクライアントを選択し、リボンコントロールから、[ホスト] - [管理] - [インベントリ表示] の順に選択します。
[インベントリ] が表示されます。

手順9 [インベントリの種類] プルダウンメニューから [ソフトウェアインベントリ] を選択します。
ソフトウェア情報が表示されます。

手順10 [MAUtil.exe] の情報が取得できていることを確認します。



手順11 [インベントリの種類] プルダウンメニューから [アプリケーションの追加と削除] を選択します。アプリケーションの追加と削除情報が表示されます。

手順12 アプリケーションの追加と削除情報が取得されていることを確認します。

